

## 平成 30 年度青森市子ども会議臨時会議 (ねぶた祭参加) 開催概要

- 1 日時 平成 30 年 8 月 4 日 (土) 17 時 30 分～21 時 00 分
- 2 集合場所 青森市総合福祉センター2階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員 19 名 (欠席者 10 名)  
子どもサポーター1 名 (欠席者 3 名)  
事務局 6 名
- 4 活動内容 ・子ども会議委員によるねぶた祭観覧者への子どもの権利等の普及啓発活動
- 5 開催概要

今年も子ども会議臨時会議として、青森ねぶた祭に参加し、子どもの権利等の普及啓発活動を行いました。子ども会議のねぶた祭参加は今年で 5 回目になります。

子ども会議委員がデザインした横断幕やのぼり旗を掲げ、祭観覧者に「青森市子どもの権利相談センター」の宣伝や、子どもたちが考えた標語のカードと鈴が入った袋、青森市民生委員児童委員協議会の皆さんからいただいた「金魚ねぶた」「花笠マスコット」などを配布しながらコースを練り歩きます。



午後 5 時半、全員が集まったところで、今年度の子ども会議 T シャツが配られました。6 月に自分たちでデザインを決めたオリジナルの T シャツです。



それぞれねぶたに思いを馳せ、全員で荷物を分担して、わくわくしながら本日参加する青森市役所ねぶた実行委員会のねぶたの出発地点に向かいます。

この日は土曜日ということもあり、沿道はたくさんの人でごった返し、ねぶたが到着するまで歩道で待機するのも大変でした。

ねぶたが到着したところで、一緒に練り歩く運行団体の方や同じく宣伝活動を行う航空会社の方に挨拶をし、跳人の前の位置に陣取り開始を待ちます。囃子の演奏が始まると委員の体が自然に動き、気分が高揚していることが伺えます。

午後 7 時 10 分花火の音とともに大歓声上がり、いよいよ祭の始まりです。



委員はグッズを配布する係と横断幕・のぼり旗を持つ係に分かれて活動しました。配布係は「子ども会議です！よろしくお願いします！」などと声をかけながら祭観覧者にグッズを配っていました。途中で係を交代しながら全員で子ども会議や子どもの権利相談センターのPRを行いました。

ねぶたの運行は道幅の狭い新町通りから始まり、観覧者との距離が近くグッズが渡しやすかったのですが、道幅が広い国道に入ると、委員はあちらこちらに歩き回り苦労しながらグッズを渡していました。

歩き回りながらも、団体の流れに遅れてしまわないように、はみ出して邪魔にならないように一生懸命気を配りました。

NTT東日本青森支店付近でねぶたの一団から抜け、本日の活動を終えることとしました。

「グッズをお客さんに渡したら、すごく喜んでくれた」「お礼を言われた」など、うれしそうに話していました。

子ども会議委員・サポーターの皆さん、お疲れ様でした！

